

## 長坂養蜂場 SDGs宣言

私たち長坂養蜂場では、【創業の精神：感謝 報恩 三方よし…多くのものに支えられていることへの「感謝」、その恩に報いる「報恩」、そして自分よし・相手よし・第三者よしの「三方よし」】の道徳的精神を、昭和10年の創業以来、大切に商売をしてきました。また、小さな事であったとしても今自分達に出来ることを尽くす「クリキンディ精神」の心をもとに、地域に根ざした地道な社会貢献活動を続けてきました。

そしてこれからは、その想いを国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」への取り組みに注いでいきます。「SDGs」を私たちの企業行動につなげ、世界の人々とともに持続可能な社会の実現に努めていきます。

「誰も取り残さない」という「SDGs」の目指すものは、  
私たちの大切にしている想いと重なり合っています。

私たち中小企業ができることから一歩ずつ、  
SDGsへの取り組みを進め、発信すること。

そこから想いの波紋が広がって、  
SDGsへの取り組みがさらに活発化し、  
やさしい気持ちが広がっていく「ぬくもりある社会」に  
つながっていくことを願って…。

これからも、「いま私たちに出来ること」を  
地道に尽くしていきたいと思います。



## 1. 貧困をなくそう



### チャイルドスポンサー募金

「国際協力NGOワールド・ビジョン」の活動に参加しています。チャイルド・スポンサーとして世界の恵まれない子どもたちを一人でも多く、健やかに成長できるよう応援する活動です。モンゴル、スリランカ地区のふたりの少年少女をスタッフ全員で応援しており、社内で募金を募っています。毎月一人につき4500円、計9000円を寄付し、子どもをサポートしています。



## 2. 飢餓をゼロに



### 養蜂支援

世界で紛争や災害で傷ついた人々の自立に向けた支援を行うNPO法人テラ・ルネッサンス様ではアフリカ中部ブルンジ共和国にて養蜂によって現地の人々の自立につなげようと養蜂支援活動をされています。長坂養蜂場では、ブルンジで採れたはちみつの成分分析に協力させていただきました。そのはちみつの名は「アマホロハニー」。アマホロとはブルンジ語で「平和」を意味します。養蜂によって人々の経済的自立や誇りを取り戻せることを願って…。採蜜道具の提供や毎月の支援金サポート等、今後もできる限りのサポートを進めていきます。



## 3. すべての人に健康と福祉を



### スポーツイベントへの協賛

多くの市民ランナーに親しまれている「浜松シティマラソン」に協賛しています。スタッフも参加するほか、エネルギー補給として、毎年約8,000人のマラソン参加者へはちみつ飴の配布を行っております。

### スタッフへの健康サポート

ミツバチ健康食品(ローヤルゼリー・プロポリス)の休憩時の提供、カイロプラクティックの施術(月一回)を行い、スタッフの健康管理と維持をサポートしています。



## 4. 質の高い教育をみんなに



### 子ども採蜜体験教室

奈良時代から続くとされる日本の養蜂文化。養蜂業が衰退するなか、養蜂文化を繋いでいくのは長坂養蜂場の使命です。私たちは、ミツバチ教室・出張ミツバチ教室キャラバン隊・子ども採蜜体験教室などを通じ、次代を担う子どもたちへミツバチへの理解から養蜂文化の継承を目指しています。



### 「出張ミツバチ教室」による生涯学習支援

キャラバン隊形式で市内の幼稚園や保育園へミツバチ教室の出張講座を行っています。長年培ってきた養蜂業のノウハウを活かし、ミツバチやはちみつについて体験型の学びを通じて自然の恵み、食べ物、生命への感謝や理解を深めていただきたいという想いを込めて実施しています。



### 全スタッフの平等な研修参加

本人の学びたい意欲を何より尊重し、どのスタッフにも平等に研修参加の機会を設けています。



## 5. ジェンダー平等を実現しよう



### 女性が輝く職場づくり

女性が働きがいをもってイキイキと輝ける職場づくりを目指し、男女の区別なく役職の登用を実現しています。(役職における女性の割合66%)

### 子育てママが働きやすい環境づくり

産後も安心して職場復帰できるよう、先輩ママスタッフが産休～育休明けまで定期的に面談を実施。シフト調整、産休中の面談、復帰後のフォロー、子連れ出勤等、子育てママが安心して働けるケアと柔軟な職場づくりを進めています。

### イクメンサポート

幼い子どもを抱える男性スタッフには、遅番業務の免除など、子育てをサポートできる体制を整えています。



## 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに



### 太陽光発電利用

店舗の屋根にて太陽光発電を実施しています。電力を店舗営業に活用しています。



## 8. 働きがいも経済成長も



### 長坂養蜂場の働き方改革「三方よしのぶんぶんワークスタイル」

働き方よりも、働きがいのある職場でいつもスタッフ皆がイキイキ仕事に取り組める環境づくりを進めています。

【社内への働きがい創出への取り組み】皆善活動、目標達成旅行、ぬくもりの日、有給100%消化、定年後再雇用、女性の積極的登用  
【社外への働きがい創出への取り組み】小中高生への職場体験、学校への講演、インターンシップ



## 10. 人や国の不平等をなくそう



### 障がい者雇用

私たちは障がいの有無に関係なく誰もが輝ける職場づくりを目指し、障がいのある方の雇用を進めています。障がいのレベルや個人のペースに合った働き方に寄り添いながら雇用を進めています。(現在、1名が入社、勤務中。)

### 手話勉強会

講師を招いたり、手話のできるスタッフが定期的に手話勉強会を開催。特に店舗での接客に関わる実践的な内容を学び、実際の接客で活かしています。



## 11. 住み続けられるまちづくりを



### 浜松街中への出店と街中養蜂からの市街地活性

浜松市主催の「リノベーションスクール浜松@企業版」に参加。他企業と協働しながら、空き物件をリノベーションして浜松街中にはちみつスイーツ店を出店。あわせてビル屋上での養蜂も実施し、そこで採れたはちみつを浜松街中の資産として活用しています。



### 地域の文化遺産保全活動(マンサク山保全活動)

地域の名所であり、万葉集にも歌われた地「平那の峯(おなのみね):通称マンサク山」。県指定天然記念物マンサクの花や三ヶ日桜の開花に向けて、毎年定期的に保全活動を実施しています。

### 地域の交流人口への貢献

三ヶ日地域の交流人口活性化につながるよう、マルシェ出店、地域観光MAP制作、スタッフの三ヶ日居住手当、地域の祭り支援(三ヶ日花火大会協賛)に取り組んでいます。



## 12. つくる責任 つかう責任



### はちみつの量り売り提供(リユース)

はちみつの量り売り提供を実施し、ビンやボトルの積極的な再利用(リユース)を進めています。

### ダンボール資源の完全リサイクル

社内で使用したダンボールはすべて収集し、リサイクルに回しています。

### エコ資材の活用

レジ袋にはポリエチレンバイオマスプラスチック25%以上使用(有害ガスが発生しない植物から抽出したプラスチック)使用、FSC認証素材のパッケージ、エコバッグ促進など、資材の脱プラスチック化を進めています。

### フェアトレード商品の開発支援・啓発

国内初のフェアトレード大学に認定された静岡文化芸術大学が進める「チョコプロジェクト」に参加。フェアトレード商品の開発支援・啓発を進めています。



## 13. 気候変動に具体的な対策を



### Eco-CRIPの取り組みによるCO2削減

Eco-CRIP(省エネルギー・CO2削減に特化したマネジメントシステム)を取得。社内のCO2削減に努めています。



## 14. 海の豊かさを守ろう



### 浜名湖の保全団体への支援、協働

「ブルーレイクプロジェクト」とともに、浜名湖の保全に努めています。

### レイククリーン

地域への感謝と、浜名湖周辺をいつまでも美しく保ちたいという思いから、毎月1回、全スタッフで浜名湖周辺の湖岸清掃に取り組んでいます。



## 15. 陸の豊かさも守ろう



### 都市養蜂

浜松市街地のビル屋上で屋上養蜂を実施。浜松城公園の花々を中心にミツバチが集めたはちみつは「はままつ街みつ」として街中の飲食店等に提供し、街中の持続可能な養蜂とはちみつの活用に取り組んでいます。また、地域の小学生を招いた採蜜体験教室も実施。生命や自然環境について考え体感していただく機会を提供しています。

### はままつフラワーパーク養蜂、適応指導教室採蜜体験教室

はままつフラワーパークと協働で養蜂を開始。採れたはちみつはフラワーパーク内で活用。また、適応指導教室生の生徒さんを対象に採蜜体験教室を実施。いのちや自然の大切さを知るきっかけとなる機会のお役立ちを進めています。



## 17. パートナーシップで目標を達成しよう



### アジアからの見学会、企業見学受け入れ(APRA関係)

APRA(アジア・パシフィック・ルネッサンス・アソシエーション)の活動を通じ、アジアからの見学会、企業見学を積極的に受け入れています。アジアの企業との交流を深めながら、さらなる成長とともに目指す関係づくりを進めています。

### はままつnanet活動支援

はままつnanet(浜松の企業が手をつなぐ災害支援ネットワーク)を通じ、被災地や被災者を支援するため、各関係機関や各支援団体と連携し、現地での支援活動などを行っています。

### 地域の障がい福祉事業所との仕事提供、商品開発

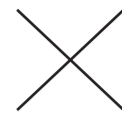
地域の障がい福祉事業所と、長年に渡って仕事提供、商品開発を進めています。



# 協働事例



：丸八不動産株式会社



## 浜松市主催リノベーションスクール@浜松(企業版)、丸八不動産×長坂養蜂場 リノベーションスクール@浜松(企業版)による 浜松街中「はちみつスイーツアトリエ」出店 KAGIYAビルでの屋上養蜂

◎長坂養蜂場の2号店「長坂養蜂場 はちみつスイーツアトリエ」が浜松市中区のゆりの木通り商店街にオープン。人気商品「はちみつソフトクリーム」や蜂蜜を使ったスイーツのテイクアウト専門店。浜松の企業や食材とコラボレーションした季節限定商品も常時販売。

◎5月1日から浜松街中のKAGIYAビル屋上に巣箱を設置し、養蜂を開始。セイヨウミツバチは半径2km圏内で蜜を集めるといわれ、自然が少ない中での養蜂が難しいと予想していたが、想定以上の蜜が採れた。採れたはちみつは糖度80以上の黄金色ですっきりした甘さと様々な花の香りが鼻に抜ける、美味しいはちみつ。

◎採れたはちみつは浜松街中の資産として市街地飲食店に提供するなど、市街地活性化に有効活用していく予定。

**浜松市主催「リノベーションスクール@浜松(企業版)」に参加し、丸八不動産様との出会いから浜松街中の空き物件をリノベーションし、「はちみつスイーツアトリエ」を出店しました。地域企業や素材を使ったコラボスイーツ、KAGIYAビル屋上での養蜂で採れた「はままつ街みつ」を街中の資産として活用するなど、今後も自然とミツバチの恵みを通じて、食と地域をつなげ、浜松市街地の活性化へのお役立ちを目指してまいります。**



はちみつスイーツアトリエ



KAGIYAビル



2020年5月14日/SBSテレビ「ORANGE」



2020年5月14日/テレビ静岡「ただいまテレビ」



2020年5月14日/静岡第一テレビ「news everyしずおか」



2020年5月14日/静岡朝日テレビ「とびっきり!しずおか」

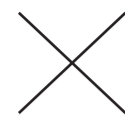


2021年3月9日/中日新聞



2020年5月13日/静岡新聞

# 協働事例



## 平出章商店、JAとぴあ浜松、障がい者就労支援施設「クルミックス」×長坂養蜂場 浜松産レモンを使った「はちみつレモンソフト」

- ◎「はちみつスイーツアトリエ」で、浜松産レモンを使った「はちみつレモンソフト」を販売。
- ◎レモンの材料加工の過程で出る果汁を活用し、さわやかな味わいが楽しめるソフトクリーム。
- ◎菓子材料商社の「平出章商店」やJAとぴあ浜松、市内障がい者施設が連携し、浜松産レモンを使った製菓材料の製造販売の取り組みの一環。
- ◎規格外のレモンをレモンピールに加工して販売するなか、果汁の使い道が課題となっていた。
- ◎長坂養蜂場では期間限定ソフトを販売。スタッフの発案もあり、果汁の活用を決めた。
- ◎ミルクソフトはレモン果汁と合わせると固まってしまうため、100回以上の試作を重ねた。
- ◎はちみつとレモンの相性抜群。お子さんでも楽しめる、夏らしいさわやかな味に仕上がった。

**平出章商店様の呼びかけにより実現した今回の浜松産レモンの取り組みは、規格外レモンの有効活用による生産者さんの所得向上、障がい者施設の業務閑散期の仕事発注による施設利用者さんの収入向上にもつながります。**

**生産者さん・障がい者施設さん・お菓子屋さん・食べる人・・・協働の取り組みから、皆が幸せになる波紋が広がっています。**

**「はちみつレモンソフト」をきっかけに、浜松産レモンの取り組みをより多くの方に知っていただけたらと願っております。今後も地域の皆様と協働しながら、地域活性化へのお役立ちを目指してまいります。**



2021年8月14日／中日新聞



2021年8月12日／静岡新聞



はままつフラワーパーク × 長坂養蜂場

# はままつフラワーパークでの養蜂、花育・食育体験「はちみつプロジェクト」

◎2021年4月15日に「はちみつプロジェクト」をスタートさせ、フラワーパークに巣箱2箱を設置。3000種類以上の花々が咲くフラワーパークで、蜂蜜はフジ、桜、ツツジなどの園内の花々や周辺の蜜源から集まった。巣板を遠心分離器に入れて約10キロの黄金色に輝く蜂蜜を取り出した。

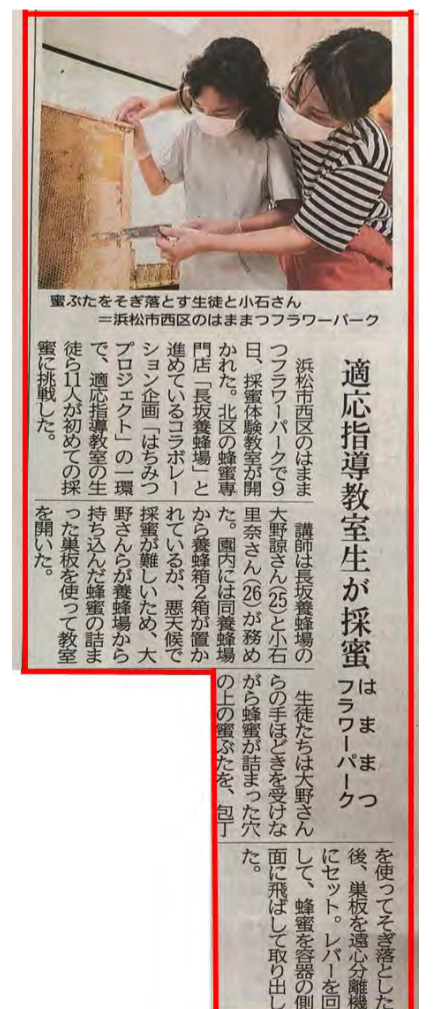
◎はままつフラワーパークの塚本こなみ理事長は試食後、「さまざまな花の香りが折り重なり、まろやかで優しい甘み」と味わいを表現した。

◎採取した蜂蜜は園内のレストランで提供したり、ワークショップで活用。巣箱は今後、来場者も見学できる場所で管理する。

◎適応指導教室生への採蜜体験教室など、花育や食育体験も進めている。

**フラワーパークと長坂養蜂場が進めているコラボレーション企画「はちみつプロジェクト」。**フラワーパークでの養蜂やそこで採れたはちみつの活用、適応指導教室生への採蜜体験教室など花育・食育体験も取り組んでいます。

**これからも、本業である養蜂業を通じて自分たちにできることを積み重ねながら、地域活性化へのお役立ちを目指します。また、ミツバチの生態やはちみつが自然の恵みがくれた奇跡であることを体験できる教室活動などを通じて、いのちや自然の大切さを知るきっかけとなる機会をお届けしてまいります。**





# はままつまちなか 屋上養蜂 プロジェクト

HAMAMATSU ROOF TOP HONEY PROJECT



令和元年度

リノベーションスクール@浜松(企業版)に参加!

屋上養蜂、街中へのはちみつスイーツ店出店などの新しい取り組み提案をしました。そして、出会いのあった丸八不動産さまが所有する「KAGIYAビル」で屋上養蜂に挑戦することに!



令和2年5月～

浜松街中の築50年のビルをリノベーションした「KAGIYAビル」屋上で養蜂を開始!

春から初夏にかけて採蜜した結果、予想を大きく上回る140kgのはちみつが採れました!一箱あたりのはちみつの量は、三ヶ日町の巣箱よりも多く、浜松の街中にも豊かな蜜源環境があることがわかりました。採れたはちみつは、キレイな透明感があって、クセもなく、お花の香りや風味いっぱいのおいしいはちみつでした!



採れたはちみつのネーミングを公募!「はままつ街みつ~ROOF TOP HONEY~」に決定!

令和3年4月～

2年目の屋上養蜂に挑戦!  
前年を上回るはちみつが採れました!

ミツバチの群数を前年の2群から5群に増やし、4月からスタート!430kgのはちみつが採れました。



令和3年6月

「子ども採蜜体験教室 in KAGIYAビル」

小学生の子どもを対象に、採蜜体験教室を開催!ミツバチについて学んだり、実際に巣箱を持って観察したり、はちみつをしぼったり。養蜂やミツバチの恵みを通じて、次代を担う子どもたちに自然環境や生命の大切さを伝えています。



屋上養蜂で採れた「はままつ街みつ」は、「はままつまちなかの資産」として、飲食店さまやスイーツ店さまに提供し、食を通じたコラボレーションを企画!今後の屋上養蜂プロジェクトもお楽しみに!



☆はちみつのある暮らし☆  
長坂養蜂場